

福岡県青少年健全育成 アワード 2024

活動の紹介



表彰団体一覧(14団体)

【模範青少年部門】

大谷小学校 緑の少年団	1
福岡県立筑紫中央高等学校 ダンス部	2

【青少年健全育成部門】

門司区青少年育成協議会連合会	3
枝光北まちづくり協議会 青少年育成部会	4
グランマキッチンカフェ	5
特定非営利活動法人 Wing-Wing	6
久留米市和道会久留米東スポーツ少年団	7
遊びの森クラブ	8
築上町子ども会育成連絡協議会	9

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

少年を守るクロサキ環境浄化推進協議会	10
戸畑警察署少年補導員連絡会	11
宗像警察署少年補導員連絡会	12
うきは警察署少年補導員連絡会	13

【非行等からの立ち直り支援活動部門】

株式会社 NiCO	14
-----------	----

大谷小学校 緑の少年団

福岡県林業振興課推薦

代表者:校長 森友 征和

〒804-0044 北九州市戸畑区菅原4丁目6-1

受賞者の概要

活動の目的は「自然を愛し、生物を大切にする心を育てるとともに、美しい学校環境づくりにより、豊かな子どもの育成を図る」としており、2010年の設立以降、5、6年生の「環境・栽培委員会」の児童が中心となって、学年園や学校園での環境整備活動・プランターによる環境美化活動に取り組んでいる。また、戸畑あやめの苗植えをはじめ、地域の方々と協力して花苗の植栽を行うなど、学校が新たな地域の憩いの場となっている。

本年度は、北九州市人権擁護委員協議会主催の「人権の花」運動の一環として、3年生が人権ひまわりの花の栽培を種まきから行った。栽培する活動を通して、友達と協力し合って栽培する素晴らしさ、命あるものを育てる喜びや命に感謝する気持ちなどを感じることができた。

また、低学年の生活科の学習において、卒業式や入学式に向けて一人一鉢でチューリップを植え、心を込めて栽培することで感謝の気持ちを伝える活動を行っている。

主な活動内容

○学年園学校園環境整備活動

4月～10月(夏から秋の花)の活動では、マリーゴールド・サルビア・ポーチュラカ等の苗を花壇やプランターに植え、水やり活動を行っている。11月～3月(春の花)の活動では、菜の花・パンジー・サクラソウ・ノースポール・チューリップ等の苗や球根を花壇やプランターに植え、水やり活動を行っている。

花いっぱい学校は地域の春の風物詩となっており、毎年多くの人の目を楽しませている。

受賞者のコメント

この度は、「福岡県青少年健全育成アワード2024」にて表彰いただき、誠にありがとうございます。大谷小学校では、地域の皆様のご協力を得ながら、学校をより明るくするために、花の苗植え、人権ひまわりの花の栽培、戸畑あやめの栽培・観察などの活動に取り組んでいます。これらの活動を通して、「生き物の命を大切にする心」や「地域の皆様への感謝の心」を育てております。

今後もより一層、豊かな子どもの育成に励んでまいります。



苗植えの様子



整備活動

福岡県立筑紫中央高等学校 ダンス部

県警本部推薦

代表者:顧問 竹田 真己

所在地:〒816-0942 大野城市中央2丁目12-1

受賞者の概要

新体操部、ダンス同好会を経て、1992年にダンス部として発足した。ダンスを通じて、学校、大野城市、福岡を元気にしたいという思いから、地域の行事やイベントに数多く出演し、会場を盛り上げたり、医療機関への慰問、小学校でのダンス教室を行うなど、地域貢献活動及びボランティア活動を長年続けている。

小学校でのダンス指導では、児童がダンスの楽しさや、人と人とのふれあいの楽しさを体験する貴重な機会となり、児童の心身の発達に良い影響を与えるなど、青少年の健全育成に貢献している。

また、警察や行政と協同し、性犯罪防止や特殊詐欺防止などの各種防犯キャンペーンの啓発活動を行い、その情報をSNSで発信するなど、多くの青少年の模範となる活動を行っている。

今年度、新たに医療機関の訪問を行っているが、本取組についても部員自らで考え実行したものであり、新たな取組の企画・立案も主体的に実施している。

主な活動内容

○ダンスを通じた地域の活性化

おおの山城大文字まつり、ハロウィンまつり、まどかマルシェなど、地域のまつりや各種イベントに参加し、ダンスを通じて地域住民と交流し、地域に活気と元気を与え、地域の活性化を図っている。

○防犯の広報啓発

警察とダンスパフォーマンスを行い、警察・大野城市と協同して性犯罪防止等のチラシ等を配布し、防犯を呼びかけるなど、広報啓発を行っている。また、年末には、筑紫地区の年末防犯出陣式に参加し、ダンスを通じて防犯の広報啓発を行っている。

○留守家庭児童保育所での児童との交流

ランドセルクラブ(留守家庭児童保育所)の小学校を訪問し、児童にダンスを教えることを通じ、児童と交流を図っている。

受賞者のコメント

このたびはこのような光栄な賞をいただき誠にありがとうございます。部員一同心より嬉しく思っております。これまでイベントや交流活動を通して地域の方々と過ごした時間の1つ1つが大切な思い出であり、今後につながる大きな経験となっています。

地域の方々のおかげで勉強、部活、学校行事に安心して取り組むことができることに感謝をし、これからもダンスでたくさんの方々笑顔と感動をお届けできるように頑張っています。



おおの山城大文字まつり



防犯啓発活動

門司区青少年育成協議会連合会

北九州市推薦

代表者:会長 猪山 功

所在地:〒801-8510 北九州市門司区清滝1丁目1-1

受賞者の概要

門司区内で青少年育成に関わる団体間の意見交換の場として、1976年に活動を開始。設立当初より、門司区の青少年育成事業の中心として各構成員と連携してきた。子どもたちに対しては、地域と関わり交流する機会を提供し、大人に対しては、講演会や研修を通じて、青少年の健全育成について考え、見つめ直す機会を提供している。

今年度で10回目を迎えた「門司区中学生・高校生意見発表会」ではテーマを設けておらず、その時々の子どもたちが抱える様々な思いについて発表を行っている。子どもたちを取り巻く環境が日々変化する中で、青少年の健全育成について考える機会となっており、生徒にとっても、大勢の人の前での発表体験の場として貴重な機会となっている。

また、門司区内の活動だけでなく、他区の同団体や市青少年育成会協議会と連携し、市内で開催される北九州市の育成大会や健全育成キャンペーンにも参加するなど、青少年育成に鋭意取り組んでいる。

主な活動内容

○門司区中学生・高校生意見発表会

門司区内の中学校・高等学校の生徒が意見発表を行い、現在の子どもたちがどのようなことに夢や希望、または将来に対する不安を抱いているのかを聞くことで、各団体が行う日々の青少年育成活動を見つめ直す機会としている。

○門司区青少年育成キャンペーン

啓発物品を配布し、門司区全体で青少年の健全育成に取り組むもの。子どもを対象とする多くのイベントで物品を配布し、より効果的に啓発運動が行えるように取り組んでいる。

受賞者のコメント

この度の表彰を大変うれしく思っている。私たちは次世代を担っていく青少年がその個性や能力をいかんなく発揮し、心身ともに健やかに逞しく成長することを願って、活動している。

今回の表彰を励みに、「門司区中学生・高校生意見発表会」や「門司区青少年健全育成キャンペーン」をはじめとした連合会での活動をより充実させ、門司区の青少年健全育成にこれまで以上に取り組んでいきたい。



「第10回門司区中学生・高校生意見発表会」



イベントでの街頭啓発活動

枝光北まちづくり協議会 青少年育成部会

北九州市推薦

代表者:部会長 樋口 泰則

所在地:〒805-0002 北九州市八幡東区枝光2丁目8-5

受賞者の概要

1964年に「枝光北青少年育成会」として発足時から60年の長きにわたり、「地域成人祭」やこどもたちが心に残った童話を朗読する「童話大会」を継続して開催するなど、積極的な青少年育成活動を行っている。

枝光北市民センター及び枝光北まちづくり協議会と連携し、地域全体で青少年健全育成活動を推進している。

「全市一斉夜間非行防止パトロール」では、各町内会防犯委員と一緒に活動するなど、地域と連携しながら育成活動に取り組んでおり、当パトロールと併せて「青少年問題懇談会」を開催し、学校との連携にも努めている。

「ふれあいDayキャンプ」は、枝光小学校の児童を対象としたDayキャンプであり、餃子作り等の体験活動を実施する機会としている。

主な活動内容

○童話大会

こどもたちが自分の心に残った童話の朗読会を行う。60年の長きにわたり、継続して行われている行事であり、こどもたちはどのように工夫すれば伝わりやすいか等の指導を受けながら練習を行い、終了後には達成感を感じ、自分に自信を持つことができる機会となる。

○ふれあいDayキャンプ

従前は宿泊キャンプであったが、コロナ禍以降は市民センターでのDayキャンプを実施している。餃子作りなどの体験活動を実施し、保護者もサポーターとして一緒に参加をしている。

○枝光北地域成人祭

60年の長きにわたり、継続して行われている行事である。幼少の頃から地域で関わりのあった方や、小・中学校時代の恩師を招待し、新成人の門出を祝う。

受賞者のコメント

私たち青少年育成部会の活動が、県に認められたことに大変光栄であり、部会員並びに地域の皆で喜んでいる。1964年、枝光北公民館が発足してから60年の長きにわたり継続してきた「地域成人祭」や「童話大会」などは、諸先輩方のご指導や教を継続してきたからである。

これからも、後世につなげてもらうよう基本線は変えず、今のニーズに合うやり方で楽しく活動に励んでいこうと考えている。

福岡県青少年健全育成アワード2024受賞ありがとうございました。



ふれあいDayキャンプ



童話大会



地域成人祭

グランマキッチンカフェ

県警本部推薦

代表者:代表 内林 美恵子

所在地:〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-45

受賞者の概要

学童保育利用率が低い地域性のなかで、共働きやひとり親世帯の保護者の支援、こどもたちの居場所を提供することで、こどもの健全育成及び地域活性化を図る活動を行っている。

食事の提供、学習支援のほか、季節ごとの行事、防災訓練や健やかカルタ体験など多岐にわたる活動を取り入れ、地域行事にも積極的に参加することで、地域住民や行政、地元企業が同団体の支援を申し出るなど、地域一丸となった子育てコミュニティの中心を担っている。

こども食堂の活動では、共働き・ひとり親家庭等のこども向けに、食事の提供、お菓子作り等を行い、放課後のこどもの居場所づくりを行っている。

また、学習支援として、食事ができるまでの時間を活用し、ボランティアスタッフ・高齢者がこどもの学習のサポートも行っている。

主な活動内容

○こども食堂

共働き家庭やひとり親家庭等のこどもたち及び高齢者を対象に、食事の提供、お菓子作りを行い、放課後のこどもの居場所づくりを行っている。

○グランマキッチンカフェ

放課後に集まったこどもたちに食事ができるまでの間、ボランティアスタッフや高齢者がこどもの自主学習をサポートする学習支援を行っている。

受賞者のコメント

このたびは表彰いただき誠にありがとうございます。

夏休みに小学生のこどもを置いて仕事に出る親の気持ちを、私自身が体験しましたので、留守家庭に行っていないこどもたちに、親が帰って食事を作る前の小腹を満たす「おやつ」をお願いしたいとの声があり、一人暮らしの高齢者さんにも声をかけ、「高齢者とこどもの居場所づくり グランマキッチンカフェ」として2016年7月に始めました。

朝の登校見守りなども含め、スタッフや保護者様にも協力をお願いして続けています。

通常の活動に加え、毎年、体験学習の為のイベントを計画しており、今年度は小学校を卒業する生徒を中心に、保護者・町内会・スタッフと共に企画し、夏の夜の動物園の探検、BBQ会、親子で餅つきの3つのイベントを実施しました。また、下級生のこどもたちにも手伝ってもらい、小学校を卒業する生徒へ、グランマキッチンカフェでの思い出に「折り紙でのプレゼント」や最後の日まで美味しい「おやつ・ご飯」を作り、笑顔で送り出したいと思います。

これまで関わっていただいた方々に感謝申し上げます。



食事の様子



学習の様子



レクリエーション

特定非営利活動法人 Wing-Wing

福岡県青少年育成県民会議推薦

代表者:代表理事 大木 聡美

所在地:〒811-1353 福岡市南区柏原6丁目62

受賞者の概要

こどもたちに、茶育や花育をはじめとした様々な分野の体験活動を提供するほか、体験活動の担い手を育成している。

新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力等を身に付けていくためには、リアルな体験活動が重要と言われており、当団体では、こどもたちに多様な体験活動を提供することにより、こどもの生きる力を育んでいる。

また、様々な事情により体験活動に親しむ機会の少ないこどもたちに体験活動を提供するべく、重度障がい者(やその兄弟姉妹)や、児童養護施設のこどもたちにも体験活動を提供し、体験格差の解消を図っている。

加えて、企業が実施する体験プログラムの企画・運営のサポートや、体験活動事業をサポートできるような人材の育成にも尽力している。

主な活動内容

○体験活動の提供

日本の伝統文化であるお茶を通じた体験活動をはじめとして、陶芸、フラワーアレンジメントといった文化活動からスポーツ活動など多彩な体験活動を提供している。

○体験活動の担い手の育成

体験活動の担い手を増やすため、企業が実施する体験プログラムの企画・運営をサポートしている。また、代表理事の大木氏は、体験活動に携わる方向けの講義も行っており、担い手の育成に尽力している。

受賞者のコメント

この度はこのような賞を頂き大変嬉しく、共に活動を続けるメンバーや支援の方々へ感謝し、今後の活動の励みとしたい。

今後もこどもたちが将来に希望を持ち、明るく自分らしく未来を開拓していけるよう、多くの体験プログラムをつくっていきたい。



茶育



アート



食育

久留米市和道会久留米東スポーツ少年団

県警本部推薦

代表者:代表 平山 桂三

所在地:〒839-0835 久留米市草野町矢作535番地

受賞者の概要

1974年にスポーツ少年団として設立され、地元のこどもたちへの空手の指導を中心に、ドッジボール、スケート、マラソンなど多種多様なスポーツのほか、登山などの野外活動を通じて、心身の鍛錬、礼儀作法の習得、コミュニケーション能力の向上に努めている。

長年の取組により、こどもたちは様々な大会で優秀な成績を収め、空手の県代表選手や競輪選手を輩出するなど、地域のスポーツ振興及びスポーツ界の人材育成に大きく貢献している。

野外活動の登山は、自然に触れ合う機会づくりや、親子やこどもたち同士のスキンシップ・関係づくりを目的として、定期的を実施している。

また、長年、地域の清掃ボランティア活動に参加を続けており、地域貢献活動も積極的に行っている。

主な活動内容

○野外活動(登山)

空手の指導の傍ら、こどもたちの忍耐力や向上心の向上のほか、自然に触れ合う機会づくりや、親子やこどもたち同士のスキンシップ、関係づくりを目的として定期的に登山を実施している。

○世代間交流

同系列の和道会久留米支部所属の大人と合同訓練を行い、空手を通じた世代間交流によって、空手の普及振興及び社会性、コミュニケーション能力の向上を図っている。

○清掃ボランティア活動

久留米市が行う「ノーポイ運動」に賛同し、筑後川河川敷の清掃活動を実施している。地域の清掃活動を行うことにより、こどもたちの社会奉仕の精神を育てている。

受賞者のコメント

我々は、昭和49年に社会人5人から発足し、今日に至るまで空手道を通じた人間形成、地域のスポーツ振興に力を注いでまいりました。今回、このような表彰をいただけたのは、地域の皆様、保護者や関係する方々の支えと協力があったことだと思います。

これからも感謝の気持ちを忘れずに、こどもたちの健全育成に貢献できるよう活動してまいります。



空手



ドッジボール

遊びの森クラブ

鞍手町推薦

代表者:代表 嶋立 輝行

所在地:〒807-1307 鞍手町大字室木1324-5

受賞者の概要

過疎が進み、児童数が極端に減少している室木小学校のこどもに、みんなで遊ぶ楽しさを提供している。活動のすそ野が広がり、室木小学校以外のこどもも参加するようになり、多くの交流を実現している。

加えて、保護者や地域の人材を巻き込んで活動することで、保護者・地域・企業一体となって子育てに貢献している。

遊びの森クラブの活動を室木小学校中心で行っているため、ボランティアでの除草作業や落ち葉清掃などの環境整備等、学校に対しての貢献意識が醸成されてきている。

地域のこどもの人数が少なく、遊びが限定されているため、外遊びの機会提供を行うことによって、普段はできない体全体を使った体験の機会としている。毎回の活動で、こどもと保護者・地域の方が一緒になって活動を行う。

主な活動内容

○外遊びの機会提供

郷土の自然を大切にしたいあそび場づくりをしている。こどもと保護者、地域の方が一緒になってあそび場を提供し、体全体を使った体験をしている。この活動を通し、地域のコミュニケーションの輪を広げるとともに、この活動を体験した中学生、高校生、大学生も参加し、こどもたちのよき見本として貢献している。

○ボランティア活動

学校の除草活動の手伝いを実施している。学校の伝統行事の駅伝の際には、落ち葉集めやトラックへの積み込み、廃棄場への運搬も行っている。

受賞者のコメント

遊びの森は、複式学級三クラスの室木小学校区で2011年から活動しています。今回、このような小規模校区での小さな温かい活動が素晴らしい賞を頂戴する事になり、歓喜に堪えません。

保護者の皆さん、お爺ちゃんお祖母ちゃん、地域の方々、卒業生のみなさん一緒に遊んでくれてありがとう。乳母車を押して魚釣りを見に来てくれたお祖母ちゃん、あの子は今下級生と一緒に遊んでいます。みんなが「こどもたちの為に…」と寄り合い、一緒に楽しみ癒される時間を共有して下さった成果です。

これからも、み～んなで「居心地の良い故郷」を繋いでいきましょう。



ペットボトルいかだ



カローリング



パン作り

築上町子ども会育成連絡協議会

築上町推薦

代表者:会長 山中 睦成

所在地:〒829-0392 築上郡築上町大字椎田891-2

受賞者の概要

町内児童の健全育成を目指し、様々な体験の場をつくっている。スポーツ行事ではソフトボール大会、バドミントン大会、マラソン大会、文化行事ではカルタ大会を行ってきた。

昨今の少子化が進む中、試行錯誤を重ね時代にあった事業を企画し、親子で楽しめるバルーンアート教室や誰でもすぐにできるアジャタ(玉入れ)大会等のイベントを実施している。

次世代の青少年健全育成を担う人材育成にも力をいれており、中高生から20歳までのジュニアリーダーに研修やボランティア活動、また、子ども会事業の運営や大会での児童の育成や指導を実際に体験させることで育成者として大きく成長できるよう年間を通じて貢献している。

また、ジュニアリーダーが中心となって児童の世話・指導を行う宿泊型の研修である「インリーダー研修会」は、ジュニアリーダーの指導力、リーダー性を格段に成長させる研修となっている。

主な活動内容

○インリーダー研修会

子ども会のリーダー育成を目的とし、ジュニアリーダーが中心となって児童の指導や世話を行う、1泊2日の宿泊を伴う研修である。危険予知トレーニング、野外炊飯、レクリエーション、フィールドビンゴ等の活動を班で行い、団結力を高め、リーダーとしての行動のあり方を学ばせる。

○カルタ大会

知力や瞬発力を競う大会で、同時に役員が作法を厳しく審査する。20年前から行われている冬の風物詩であり、親子や子ども会内の絆が深まる競技でもある。

○マラソン大会

海岸沿いのコースで行い、児童や保護者に人気の高い競技である。冬季になり屋外で体を動かすことが少なくなる時期に、児童が心身ともに健全に育つように企画されたもので、20年以上続く歴史ある大会である。

受賞者のコメント

少子化が進む中、少なくなるこどもを支え活動する地区子ども会役員、楽しく思い出になる行事ができないかと試行錯誤する当会役員、それをサポートする町職員、スキルアップを目指しがんばるジュニアリーダー、皆のおかげでいただいた賞。

周囲の協力に感謝しながら今後もこどもたちの体験の場を作っていきたい。



バルーンアート教室



インリーダー研修



少年を守るクロサキ環境浄化推進協議会

県警本部推薦

代表者:会長 向井 浩義

所在地:〒806-0022 北九州市八幡西区藤田4丁目1-1

受賞者の概要

1984年に、地域住民が中心となって黒崎地区内における青少年に有害な環境を排除し、青少年の健全育成を図り、豊かな心とたくましい体を育てることを目的に設立。

長年にわたり、街頭補導、登下校の見守り活動を中心に、美化活動など、有害環境浄化に関する取組を実施するほか、地域の小中学生を対象とした非行防止に関するポスター・標語コンクールを開催し、少年たちの非行防止への意識高揚、規範意識の醸成を図っている。

地域、学校、行政、警察と連携した有害環境浄化活動及び青少年健全育成活動を続けており、その熱心な活動を目にした住民らがボランティア活動に加わることで活動の輪が広がるなど、地域一丸となった少年たちを見守り育む環境づくりの原動力となっている。

上記のとおり、同団体を中心に地域活性化が図られ、少年たちが地域貢献活動に積極的に参加するなど、地域自治の精神が醸成されている。

主な活動内容

○登下校見守り活動

天候に関わらず、交通量が多い交差点などを中心に、登下校中の小中学生に対して交通誘導のほか、挨拶などの声かけを行っている。

○夜間補導活動

地方自治会、婦人会、学校、行政、警察と連携して巡回パトロールを行い、少年へ声かけを行う。

○ポスター・標語コンクール

毎年、夏休み期間中に非行防止をテーマとした標語及びポスターの作成を募集し、行政、警察、学校関係者による審査会を実施。地域のまつりの中で表彰式を開催している。

受賞者のコメント

この度は、「福岡県青少年健全育成アワード2024」という名誉ある賞を賜り光栄に存じます。当協議会は、発足以来、地域、PTA、行政、警察と連携してこどもの見守り活動、非行防止活動に取り組んでまいりました。今回の受賞は、先輩方からの活動を継続させてきた証だと思えます。

今後も「地域のこどもは、地域で守る」を合言葉に青少年の健全育成・非行防止活動に取り組んでまいります。



ポスター・標語コンクール

戸畑警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者:会長 塚本 昌俊

所在地:〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町2-1

受賞者の概要

1967年の発足以来、57年の長期にわたり、街頭補導活動、見守り活動を中心とした各種活動を継続して行い、地域の少年の健全育成に尽力している。

他団体や学校教諭、PTAなどと連携して、主に夜間帯の駅や公園などを中心に街頭パトロールを行い、少年への声かけや指導を実施しているほか、青パトを活用した広範囲のパトロールも実施している。

小学生の登下校時及び小学校入学式、中学校卒業式当日に見守り活動も行い、児童生徒への挨拶、声かけを実施し、不審者対策のための周辺警戒時には補導活動も実施している。

毎年開催している「戸畑区健やかカルタ会」は、児童らが学校の垣根を越えて触れ合う事ができる場所となっており、居場所づくりや協調性の涵養、規範意識や社会性の醸成などの効果を生んでいる。

主な活動内容

○街頭補導活動

自治体や学校、PTAなどと協同して夜間における駅・公園周辺を中心とした徒歩によるものと、広範囲な地域を青パトにて行うパトロールを実施。

○見守り・あいさつ運動

小学生の登下校時に、学校周辺や交差点に立ち、小学生の安全確保のために実施。児童へあいさつ、声かけを行うことで、規範意識の醸成に努めている。

○スキルアップ研修会

関係機関と共に開催し、少年への声かけ要領などを中心に、声かけ時の着眼点を指導することで、次代の担い手となる少年補導員の育成を行うとともに活動促進に努めている。

受賞者のコメント

この度は、栄誉ある賞を賜り大変誇らしく思っております。

福岡県青少年健全育成アワードの受賞は、戸畑警察署少年補導員連絡会の少年補導員全員の長期に亘る活動の賜であると考え、今後の活動の大きな糧となります。

今回の受賞を励みに、引き続き、少年健全育成活動の促進に努めてまいります。



夜間街頭補導活動



登校時見守り活動



健やかカルタ会

宗像警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者:会長 小木 政博

所在地:〒811-3436 宗像市東郷1丁目2-2

受賞者の概要

1967年の発足以来、少年の非行防止と健全育成を目的として街頭補導活動及び夜間パトロール、児童の見守り活動、環境美化活動等を継続実施している。

街頭補導・夜間パトロールや見守り、各種青少年健全育成活動を行う際には、各少年補導員が青少年及び児童に対して自ら積極的に声かけや挨拶をして会話に繋げており、これが青少年の社会性の涵養や児童の規範意識醸成に繋がっている。

また、2020年に実施した社会貢献活動としてのウォールアートの作成(落書き消し)では、少年補導員が中心となって警察、行政、学校関係者と調整を重ねて計画策定を行い、元継続補導少年の協力のもと落書きを消し、警察、地元中学生や大学生等も参加してウォールアートを完成させたものである。青少年が一同に会し協力して行った同活動は、社会貢献活動の意義や喜びを知ってもらう実践的な健全育成活動となった。

主な活動内容

○街頭補導・夜間パトロール活動

少年の非行防止や健全育成を目的として、警察、行政、学校関係者、PTAと協同して実施。関係機関と頻繁に地域情勢や不審者情報等の共有をしていることから、的を絞った効果的なパトロールを行うことが可能となっている。

○見守り活動

通学児童に対して、積極的なあいさつ、声かけを行っている。交通量が多いため、犯罪被害防止のほか、交通事故防止も兼ねた活動となっているもの。

○風俗営業店への立ち入り

警察と協同して実施しており、少年が店内にいないか確認し、積極的な声かけを行っている。風俗営業店責任者に対して、少年が入店した際の通報依頼やポスターの掲示依頼を行い、良好な関係を築いている。

受賞者のコメント

この度、栄誉ある賞を賜り大変光栄に思う。宗像警察署少年補導員連絡会は、長年に亘り関係機関の協力の下、街頭補導活動や夜間パトロール、環境美化活動等を行ってきた。その中で子どもたちの対話の重要性を感じ、会員による積極的な声かけをモットーとして各種活動を行っているところである。

今後とも今回の受賞を励みに少年の非行防止、健全育成に繋がる活動を推進してまいりたい。



街頭補導・夜間パトロール



見守り活動



ウォールアート作成

うきは警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者:会長 山下 悦男

所在地:〒839-1321 うきは市吉井町343-3

受賞者の概要

1969年の発足以来、54年の長期にわたり、街頭補導活動、見守り活動を中心とした各種活動を継続して行い、地域における少年の健全育成に尽力している。

警察と連携して、駅、公園を中心に夜間パトロールを行い、少年、児童への声かけや指導を実施しているほか、各地域で開催される祭りなどにおいては、学校関係者や地域住民と連携して補導活動を行っている。

学校周辺において、登下校時の見守り活動を行い、児童生徒に挨拶、声かけを実施している。

2011年から2019年にかけて行った、継続補導少年の立ち直り支援としての「うきは絆農園」活動は、年間を通して植え付けから収穫まで行い、収穫作物による炊き出しでのチャリティーまでを少年らと共に行う大掛かりな活動で、地域社会とのつながりや喜びを感じさせ、社会性や協調性を育むことで少年たちの立ち直りにも寄与した。

主な活動内容

○街頭補導・パトロール活動

警察官と連携して、駅・公園を中心に夜間パトロールを実施し、祭りなどにおいては、学校関係者や地域住民と連携して少年への声かけ、補導活動を実施している。

○見守り活動

各小中学校周辺において、登下校中の生徒に対して、あいさつや声かけを行うとともに、青パトを活用した見守り活動も併せて実施し、生徒らの規範意識・安心感の醸成に繋がっている。

○有害図書類等自動販売機調査活動

管内の有害図書自動販売機について、警察、自治体関係者と協同して調査を行い、県へ報告を行っている。

受賞者のコメント

知事から表彰状と慰労の言葉を頂き、誠に感動、感謝の念に堪えない。

私たちは、仕事と家庭を両立しつつ、補導員であるとの自覚を持って、警察や関係機関と協力し合い、努力してきた。

こどもたちの行動や非行の変化に対応しつつ、「一人でもこどもを非行に走らせないように見守っていく」という強い意志は変わらない。

これからも、うきは警察署少年補導員連絡会は、一つになって「こどもたちの明るい未来」「明るい社会作り」に貢献していく。



夜間パトロール



うきは絆農園



株式会社 NiCO

福岡県青少年育成課推薦

代表者:代表取締役 井手 俊介

所在地:〒814-0171 福岡市早良区野芥1丁目14-15

URL:<https://nico-13.jimdosite.com>

受賞者の概要

2018年に、福岡保護観察所にて自立準備ホームとして登録。刑務所や少年院から出所したものの、住む場所がない、頼り先がない者に対して、保護観察所からの委託を受けて、住居の提供をはじめ、多岐に渡る支援を行っている。

また、同社は障がい者のグループホームも経営していることから、自立準備ホーム退所後に福祉サービスに移行する等により、福岡保護観察所の委託終了後も、社会に根付いた安定した生活を送るための支援を継続して行っている。

2018年5月から2024年10月までで、109名の受入実績があり、少年の気持ちに寄り添い、日々、熱心に対話を続け、信頼関係を築くことで、施設の出奔、反発を繰り返す者は少なく、様々な困難を抱えながらも、社会内でそれぞれ居場所を確立しており、その功績は顕著である。

また、地域の不動産会社を訪問し、青少年の立ち直りに理解のある会社を開拓し、地域との連携強化にも取り組んでいる。

主な活動内容

○自立準備ホームの運営

福岡保護観察所において登録した自立準備ホームを運営し、福岡保護観察所から2018年5月から109名の委託を受けて、刑余者を積極的に受け入れている。

支援対象者に住居・食事を提供するとともに、毎日訪問し、生活指導を行い、必要な行政手続や福祉サービス、通院同行など、支援対象者が円滑に地域社会での生活に移行できるようサポートしている。

受賞者のコメント

このたびの受賞を心より光栄に思う。支援を必要とする少年等が社会に根付くためには、信頼関係の構築が不可欠である。日々の対話を重ね、それぞれの状況に寄り添いながら支援を続けてきた。また、地域と連携し、受け入れる環境づくりにも努めている。

今後も支援を必要とする少年等が非行等から立ち直り、自ら社会に向き合い、主体的に生きられるよう、温かく見守りながら、一人ひとりに寄り添い、真摯に取り組んでいく所存である。



住居提供の準備



活動の様子



イベントの様子



お問い合わせ

福岡県人づくり・県民生活部
私学振興・青少年育成局青少年政策課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
電話(092)643-3134(直通)

